

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関する ガイドラインの改定等に係る検討会（第8回）

日 時: 令和2年8月31日(月) 15:00~17:00

会議形式: オンライン会議

議 事:

1. 「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定案について

【議事概要】

- 既にβ'モデルを採用している自治体もあると聞いていることから、β'モデルを採用する際にはどのようなセキュリティ対策が必要になるのか、ガイドラインの中で基準や対策を示すことは重要だと思う。
- β'モデルを採用する場合であっても、インターネット接続系に住民情報を恒常的に配置することは不可としているが、実務を考えると、インターネット接続系に住民情報を配置しないと業務が回らないと思われるので、配置不可の対象をマイナンバー情報に限定すべきではないか。
- マルウェア対策の中にも、パターンマッチング型やふるまい検知型などの様々な手法がある。また、EDRの中にも人がイベントを監視するものもあれば、AIが監視するものもある。β'モデルを採用する場合にはどの程度の対策を必須とするのか、もう少し検討を行うべきではないか。
- β'モデルについて、ガイドラインに盛り込まれたセキュリティ対策が確実に講じられることを担保する手法を示すべきではないか。
- ガイドライン上の「特定通信」や「EDR」などの用語が想定しているものと、実際の運用の間には乖離が生じやすいと思われるので、可能な限り例示や基準も記載すべきではないか。
- クラウド利用について、あるクラウドサービスから他のサービスに乗り換える場合のデータ消去の方法に関しても、今後検討を行う必要があるのではないか。